

ALINCO

トリプルエース

新基準対応

クサビ
緊結式足場

仮設工業会認定合格品

www.alinco-kenzai.jp

ALINCO **アルインコ株式会社**

建材事業部

東京支店	〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4 (日本橋プラザビル14F)	TEL.03-3278-5870	FAX.03-3278-5875
大阪支店	〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-4-9 (淀屋橋ダイヤビル11F)	TEL.06-7636-2310	FAX.06-6208-3891
名古屋支店	〒460-0008 名古屋市中区栄2-13-1 (白川第二ビル8F)	TEL.052-232-2103	FAX.052-203-0226
札幌支店	〒060-0001 札幌市中央区北一条西2-1 (札幌時計台ビル7F)	TEL.011-222-8810	FAX.011-222-8820
仙台支店	〒980-0812 仙台市青葉区片平1-5-20 (Ever-I片平丁ビル3F)	TEL.022-221-8210	FAX.022-221-8010
広島支店	〒733-0003 広島市西区三篠町2-4-22 (NKビル4F)	TEL.082-239-2013	FAX.082-239-2014
福岡支店	〒811-2502 福岡県糟屋郡久山町山田2268-1	TEL.092-652-3388	FAX.092-652-3389
松山営業所		TEL.089-987-7030	FAX.089-987-7031
兵庫第一工場	〒669-4312 兵庫県丹波市市島町北奥287-1	TEL.0795-85-2854	FAX.0795-85-2849
兵庫第二工場	〒669-4321 兵庫県丹波市市島町上垣849-6	TEL.0795-80-3101	FAX.0795-80-3100

製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

V1.1 FNEEENKNGXFJ

進化する足場

仮設工業会認定合格品

先進のテクノロジーにより、作業性・安全性・拡張性に優れた特長を実現したクサビ緊結式足場です。従来足場以外での幅広い仕様・用途を提供します。

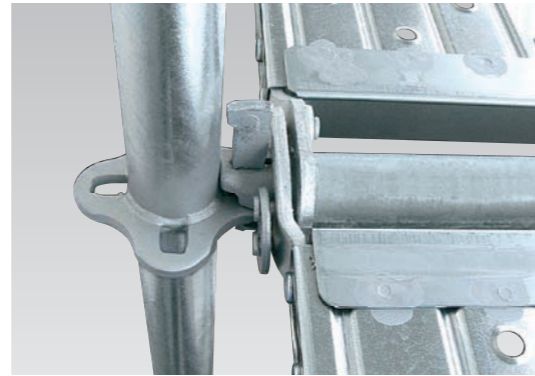
作業性
安全性
拡張性
トリプルエース

作業性

支柱・布材がコンパクトで軽量

積載容積比40%ダウン*

- 部材単体がコンパクトなので工期短縮に寄与し、保管・運搬費が大幅に削減可能です。
- 緊結部をコンパクトにするとともに、布材緊結部を筒形としたので布材のフックが架設可能となりました。
- 住宅密集地での作業や積載容積を考慮して、容積を約40%小さくしました。*当社比



トラック積載量のめやす ※下記は一例を示したものであり、実際の車輛の規格を確認してから積載してください。

4トン車 (積載合計=3206kg)		10トン車 (積載合計=9618kg)	
支柱1800	120本(828kg)×2梱包=240本(1656kg)	支柱1800	120本(828kg)×6梱包=720本(4968kg)
布材1829	100本(450kg)×2梱包=200本(900kg)	布材1829	100本(450kg)×6梱包=600本(2700kg)
先行手摺	100本(650kg)×1梱包=100本(650kg)	先行手摺	100本(650kg)×3梱包=300本(1950kg)



作業性

広い作業スペースの快適空間を提供

内側に補強が出っ張らない支柱

- 足場内側に枠組足場のような補強がなく、支柱のプレートも小さいため、足場内部のスペースが幅一杯分に確保できスムーズな作業・通行が実現されます。
- 足場1段の高さが1800mmあるため、腰を屈めなくとも快適に通行可能です。

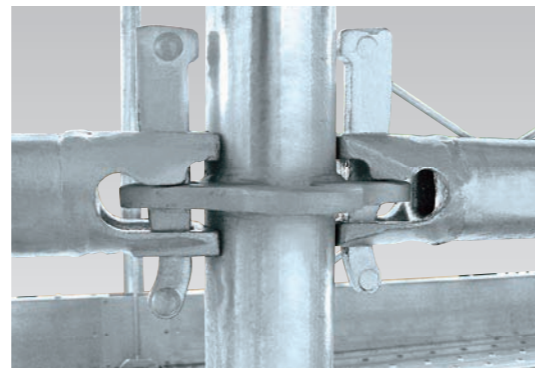


安全性

支柱と布材の緊結力が強固

8mm厚のプレートを採用

- プレート(支柱フランジ)厚8mmを採用することにより強度を上げ、曲がりにくく耐久性の向上を実現しました。
- 緊結金具の支柱に対して接する面積を増やすことにより、緊結力が向上しました。

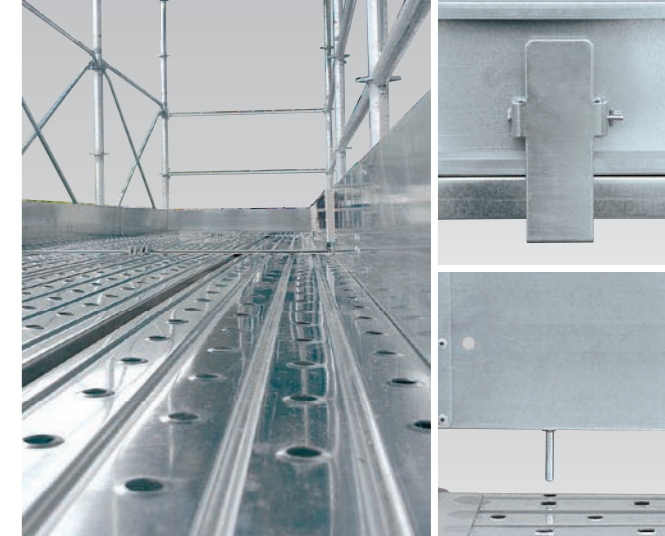


安全性

幅木等の安全機材をラインナップ

働きやすい安心感のある足場

- 最新安全機材を有するので、厳しい現場基準などにも対応します。
*改正労働安全衛生規則対応
- 布板に専用幅木(つま先板)を設置することにより、布板部分からの人や物の落下を防止します。
- 布板に穴を設けることにより、工具不要の自動ロック方式を実現しました。(仮設工業会認定品)
※別タイプ幅木の装着も可(条件有)



安全性

手摺先行工法を実現

安全帯取付設備及び斜材の代用として使用可能

- 従来の枠組足場と違って、構成部材の先行手摺を使用することで、より確実な手摺先行工法を実現しました。



拡張性

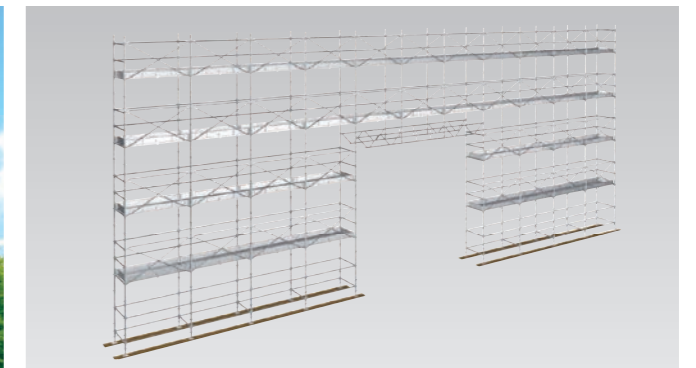
専用部材の使用による高い汎用性

- 専用の金具を用いることにより、朝顔・荷受けフォームなど拡張周辺機材が設置でき、枠組足場と同等に周辺機材への汎用性に富み、幅広く現場に対応することが可能です。

朝顔(落下防護工)



2スパン・3スパンの開口部が設置可能



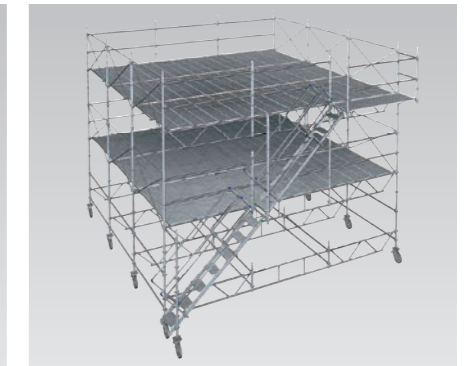
荷受けフォーム(資材取込ステージ)



アルバステップ(ベランダ部昇降機材)



ステージとして組み立て可能



その他、ご担当営業にお問い合わせ下さい。

足場の構成

Structure

本足場時の積載荷重

足場の幅(mm)	1層1スパンの積載荷重(kg)	1スパンの積載荷重の合計(kg)
1219	400	800
914	400	800
610	250	500

- * 足場の幅610mmの場合、500幅の布板を使用する。
- * 1スパン間の最大の積載は同時に2層までとする。
- * 最大積載荷重は、床付き布わくの許容積載荷重を超えない。
- * 梁枠で構成された開口部上方の足場の全積載荷重は800kg以下とする。

支柱(連結ピン付)

型式	プレート枚数	質量(kg)
XP3600KJ	8	13.0
XP2700KJ	7	10.2
XP1800KJ	4	6.9
XP1350KJ	3	5.3
XP900KJ	3	4.1
XP450KJ	1	2.3

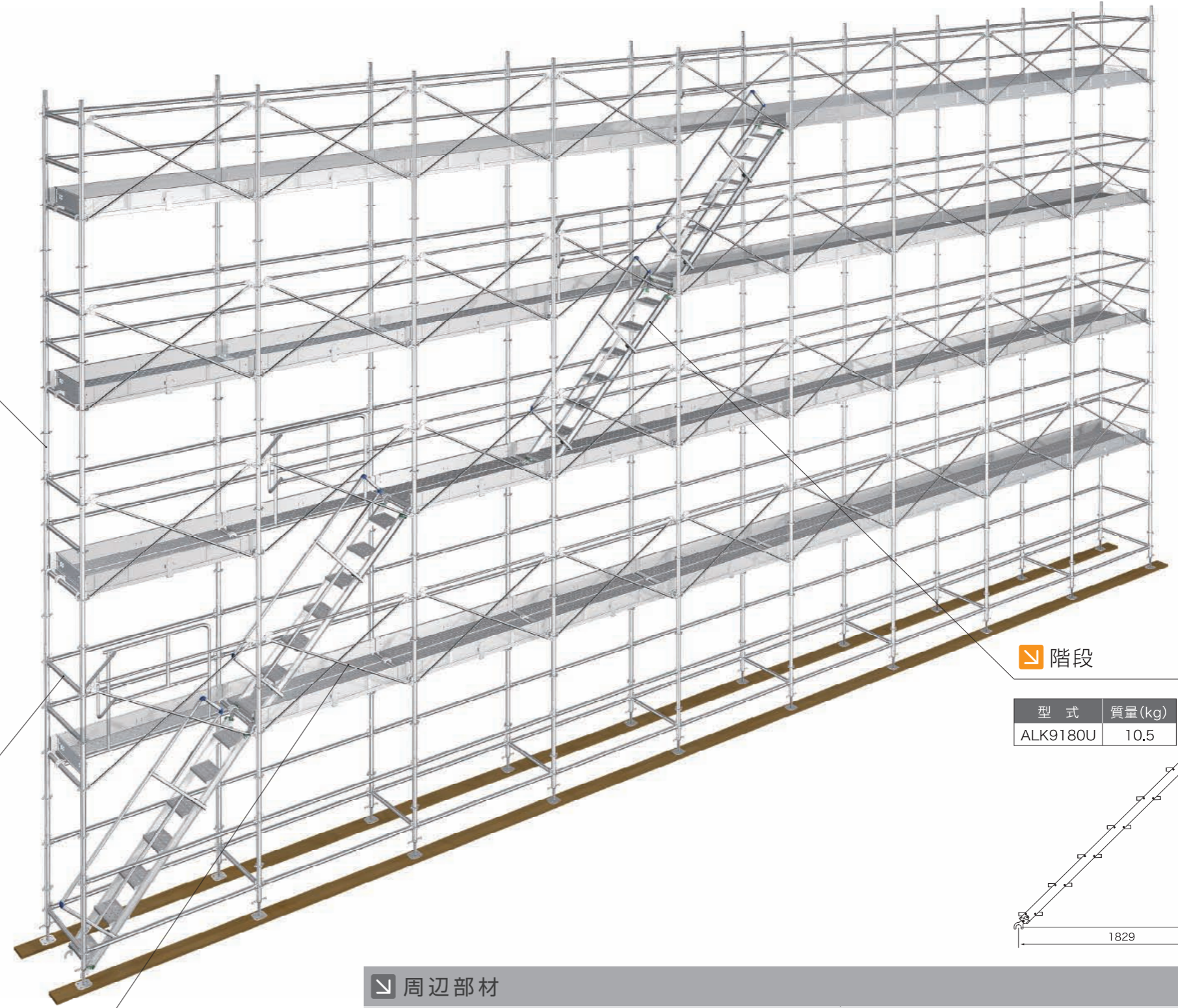
布材

型式	質量(kg)
XR1829	4.5
XR1524	3.8
XR1219	3.1
XR914	2.4
XR610	1.7
XR360	1.1
XR305	1.0

先行手摺プレス材

型式	質量(kg)
XX1829K	6.5
XX1524K	5.9
XX1219K	4.9
XX914K	4.1
XX610K	3.6

単位:mm



階段

型式	質量(kg)
ALK9180U	10.5

周辺部材

○ ブラケットA型

型式	質量(kg)
XB500A	2.4
XB240A	1.6

○ 跳ね出しブラケット

型式	質量(kg)
XB500HKJ	3.8
XB240HKJ	3.1

○ 梁枠(連結ピン付き)

型式	質量(kg)
XH5487KJ	38.2
XH3658KJ	21.3
XH2743KJ	17.3

型式	質量(kg)
XH5487KJ	38.2
XH3658KJ	21.3
XH2743KJ	17.3

1層目

1 ① 敷板の設置

基礎の支持力が十分であることを確認します。

2 ② ジャッキベースの配置

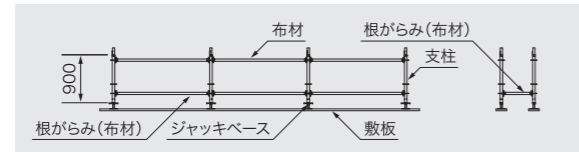
敷板に釘等で固定します。

3 ③ 支柱の設置

最下層の支柱はXP900KJ又はXP2700KJを使用します。

4 ④ 根がらみ、布材の設置

布材を軽く打ち込み水平器でレベルを調節します。緊結部クサビが正しく打ち込まれている(緩みがない)ことを確認します。

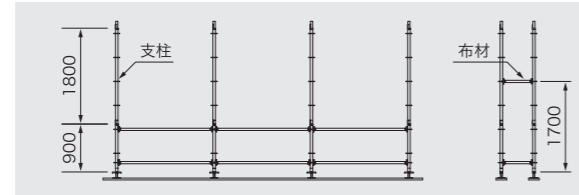


2 ⑤ 支柱の設置

連結ピンを正しくロックします。

6 ⑥ 布材の設置

緊結部クサビが正しく打ち込まれている(緩みがない)ことを確認します。

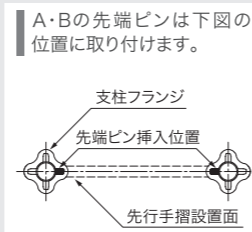
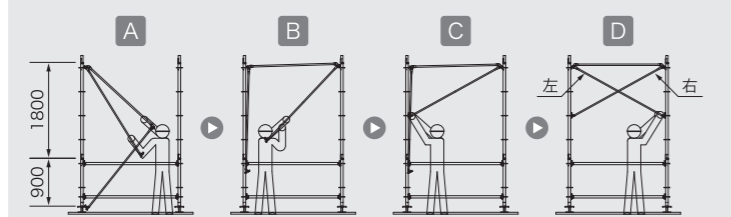


3 ⑦ 足場外側面

先行手摺の設置

緊結部クサビが正しく打ち込まれている(緩みがない)ことを確認します。

先行手摺設置手順

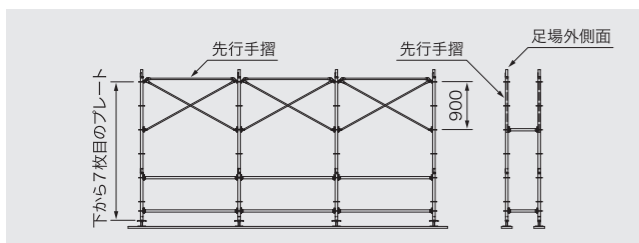


先行手摺先端ピン挿入方法

*先行手摺プレス材は作業者から見て左側が手前、右側が奥になるよう取り付けます。

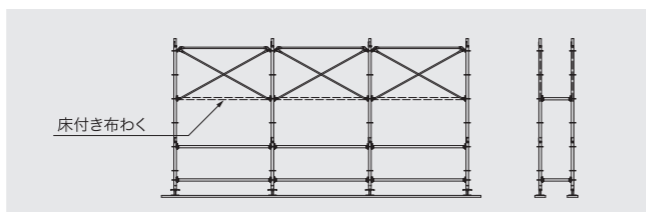


4 ⑧ 設置後の状態



5 ⑨ 床付き布わくの設置

落下錠が確実にロックされていることを確認します。

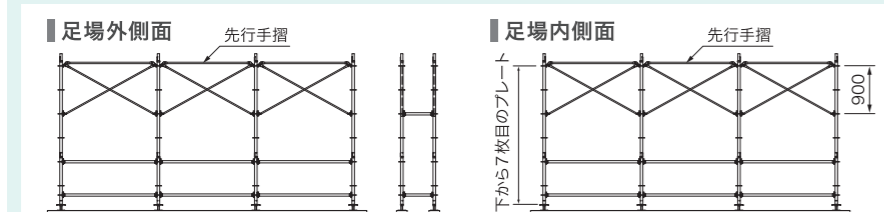


両面先行手摺の場合

● 足場の組立は、作業手順 1 ~ 3 と同様に組み立てます。

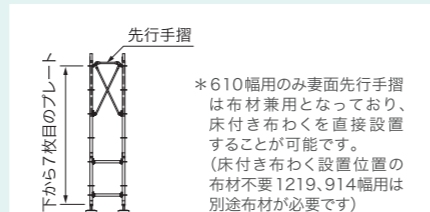
4 ⑧ 足場内側面先行手摺の設置

緊結部クサビが正しく打ち込まれている(緩みがない)ことを確認します。先行手摺設置手順は、作業手順 3 の ⑦ と同様です。



5 ⑨ 妻面先行手摺の設置

緊結部クサビが正しく打ち込まれている(緩みがない)ことを確認します。



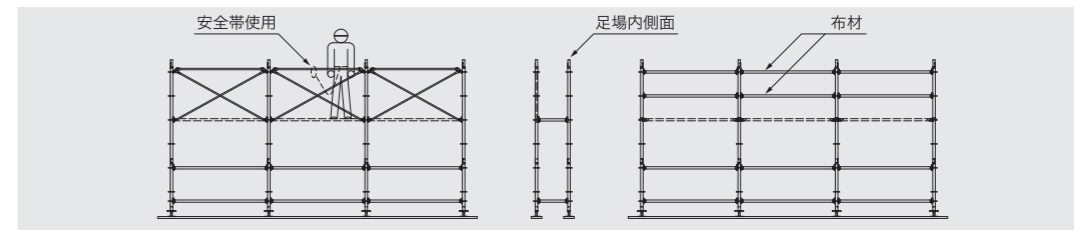
*610幅用の妻面先行手摺は布材兼用となっております。床付き布わくを直接設置することが可能です。(床付き布わく設置位置の布材不要1219,914幅用は別途布材が必要です)

2層目

●2層目以上の作業時は安全帯を使用します ●昇降設備を別途設けます

6 ⑩ 足場内側面の布材設置

緊結部クサビが正しく打ち込まれている(緩みがない)ことを確認します。



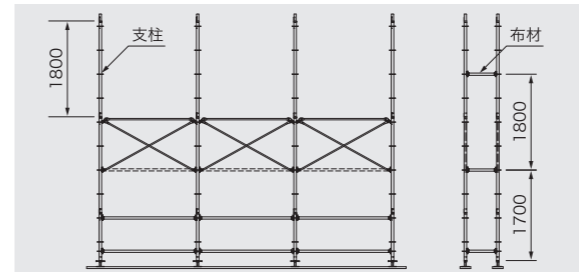
※安全対策資材として幅木等をご使用の場合は上記手順内で装着して下さい

7 ⑪ 支柱の設置

連結ピンを正しくロックします。

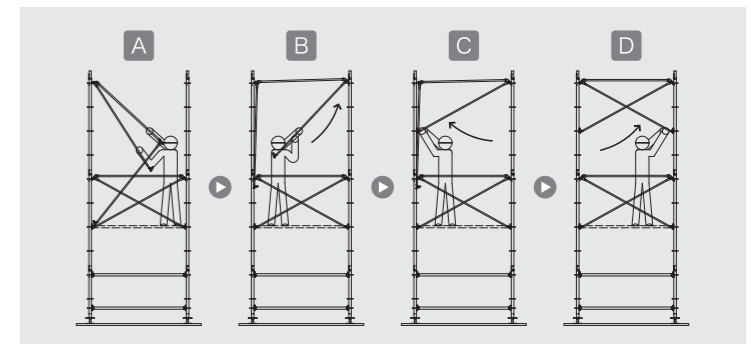
⑫ 布材の設置

緊結部クサビが正しく打ち込まれている(緩みがない)ことを確認します。

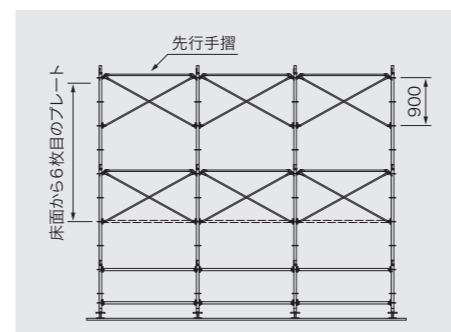


8 ⑬ 先行手摺の設置

緊結部クサビが正しく打ち込まれている(緩みがない)ことを確認します。

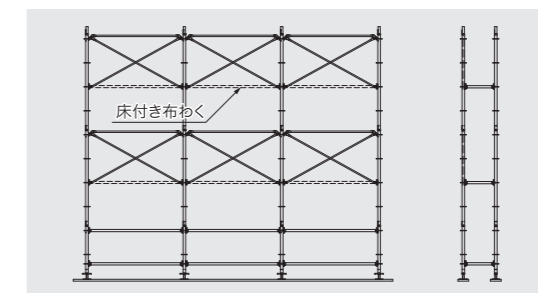


9 ⑭ 設置後の状態



10 ⑮ 布付き布わくの設置

落下錠が確実にロックされていることを確認します。



3層目以上

- 3層目以上の足場の組立は、作業手順 6 ~ 10 の繰り返しとなります。
- 解体は作業手順を逆に行います。

7 ⑰ 設置後の状態

2層目以上の足場の組立は、作業手順 2 3 4 5 6 の繰り返しとなります。

6 ⑩ 床付き布わくの設置

落下錠が確実にロックされていることを確認します。

